

5 2012
月号
No.614

広報

小さくても輝く町

やまつり



桜の苗に満開の 笑顔咲く!

石井小学校にて

- 初議会・消防団新体制・交通安全 P2~P5
- 平成23年下半期財政公表・第1回行政区長会・人事関係 P6~P9
- 小中学校入学式・保育所入所式・幼稚園入園式・着任先生紹介 P10~P13
- はつらつ健康・すくすく満1歳・短歌・町の動き・その他 P14~P18
- わが家のイチおし・文化スポーツ団体・タウンピックアップ・情報局 P19~P23
- 議会だより P24~P31
- 情報カレンダー P32



住んでみたい
住み続けたい
やまつり町

※議席番号・氏名・当選回数
・大字名（敬称略）

議員紹介

議員



2 藤田 玄夫 ① 下関河内



1 郡司 浩子 ① 東館



10 鈴木 敏男 ⑤ 大垵

副議長



6 廣野 吉雄 ① 小田川



5 菊池 淳之 ① 下石井



3 緑川 裕之 ① 茗荷



9 緑川 進 ③ 下石井



8 菊池 保行 ③ 関岡



7 鈴木 一徳 ① 東館



議長に菊池清文議員
副議長に鈴木敏男議員

議長就任挨拶



4 菊池 清文 ⑤ 中石井

づくりに取り組んで参りました。このことは今後も継続していかねばなりません。今回は6人の新人の方々が議会に初登壇、皆それぞれに参画をしてゆくわけです。要は町民のためを主眼とし、滅私奉公を旨として円滑な議会運営に努め、矢祭町の更なる発展と福祉の向上に寄与して参りたいと存じます。皆様方の御指導、御鞭撻何卒宜しくお願い申し上げます。

この度、4月の初議会に於いて不肖私、計らずも議長に指名され就任いたしました。誠に光栄ではございますが矢祭町議会の伝統と先輩各位の活躍を思うとき、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。矢祭町は市町村合併をしない矢祭町宣言以来、志高く改革を進め、町・議会・町民が三位一体となって、小さくとも「キラリ」と輝く豊かな街

4月5日、多くの傍聴者が見守る中、改選後の初議会が召集され、議長や常任委員会などの議会構成が決定しました。

定数10名中6名が新人の議員となり、新しい風が吹く役場議場において、初議会が開催されました。「議決機関」と呼ばれる町議会と「執行機関」である町長や教育委員会は、相互に抑制と均衡を図りながら、矢祭町の発展と進むべき路を決定します。

今回の初議会において、年長者の菊池清文議員を臨時議長とし議長選挙が行われ、その結果、菊池清文議員が議長となりました。また、議会構成も決定し、これから4年間の町政発展への礎が築かれました。

総務常任委員会

委員長 鈴木 一徳
副委員長 廣野 吉雄
委員 鈴木 敏男
郡司 浩子

産業常任委員会

委員長 菊池 保行
副委員長 藤田 玄夫
委員 菊池 清文
緑川 裕之

議会運営委員会

委員長 緑川 進
副委員長 菊池 淳之
委員 緑川 裕之
郡司 浩子

一部事務組合

◆白河地方広域市町村圏整備組合議員
菊池 清文
鈴木 敏男

◆東白衛生組合議員
鈴木 敏男
廣野 吉雄

交通安全



手をあげて渡ろう!

4月6日から15日までの10日間、春の全国交通安全運動期間中、町内でさまざまな交通安全運動が行われました。

初日の6日は、古張町長、鈴木克昭矢祭町交通対策協議会副会長、佐川守交通安全協会石井支部長が、朝の交通指導に同行し、交通安全運動を呼びかけました。

行政區長さんをはじめ多くの町民の皆さんに、朝の街頭指導にご協力いただき、小学生の安全確保に努めていただき、各小学校においても交通安全教室を開催しました。



〇スローガン「ありがとう 孫から教わる 交通ルール」

「交通事故死ゼロを目指す日」の4月10日には、関岡地区内の矢祭町交通対策協議会による交通安全テント村が実施され、ドライバーへ交通安全グッズを配布し、安全運転啓発に努めました。



ドライバーに交通安全グッズを配布

交通安全テント村

交通安全「大漁旗」を作成
交通事故の抑止に期待



新しく作成した「大漁旗」

万全な体制で地域を守る



町長から辞令を交付される鈴木団長

3月31日付けで任期満了となった鈴木桂語現団長が再任され、4月2日町長より辞令が交付されました。辞令を受けた後、鈴木団長より緑川裕之現副団長(茗荷)、檜山利男現副団長(高山)、金沢利広新副団長(中石井)に辞令が交付されました。

平成24年度の消防団新体制確立

本団役員 (敬称略)	
団長	鈴木 桂語
副団長	緑川 裕之
副団長	檜山 利男
副団長	金沢 利広
第1分団長	鈴木 良則
同副分団長	金澤 和弥
同副分団長	菊池 敏晴
同副分団長	古市 高広
同副分団長	佐川 嘉紀
同副分団長	近藤 昌弘
同副分団長	菊池 賢一
同副分団長	鈴木 郁夫
同副分団長	熊田 伸隆
同副分団長	鈴木 治
同副分団長	藤田 博文

平成24年度矢祭町消防団(団員324名)役員会が4月7日ユール矢祭で開催され、新たな役員体制でスタートしました。

役員会は、鈴木団長から第1班長代表、東館の白坂昭雄班長へ、第2班長代表、山野井の鈴木康幸第2班長へ辞令を交付されたあと、本団役員1人ひとりが自己紹介をしました。

会議では今年度の事業計画や郡の幹部大会、ポンプ操法大会について協議しました。



第1班長へ辞令交付

班長名 (敬称略)	
第1班(東館)	第1班長 白坂 昭雄
第2班(山野井)	第1班長 鈴木 淳
第3班(宝坂)	第1班長 鈴木 裕二
第4班(小田川)	第1班長 菊池清一郎
第5班(下関河内)	第1班長 金澤 芳典
第6班(上関河内)	第1班長 佐藤 剛
第7班(大井)	第1班長 寺島 広美
第8班(高山)	第1班長 檜山 一也
第9班(関岡)	第1班長 菊池 秀雄
第10班(真木野)	第1班長 中野 恵一
第11班(内川)	第1班長 蓮見 強志
第12班(茗荷)	第1班長 藤田 護
第13班(戸塚)	第1班長 松本 守史
第14班(下石井)	第1班長 小貫 哲史
第15班(中石井)	第1班長 菊池 勝
第16班(高野谷地)	第1班長 増子 豊
第17班(追分)	第1班長 本田 忠一
第2班長	星 昌綱
第3班長	鈴木 康幸
第4班長	益子 卓也
第5班長	佐川 秀和
第6班長	近藤 義之
第7班長	小龍 裕之
第8班長	富永 良房
第9班長	菊池 光則
第10班長	谷田部博文
第11班長	佐藤 潤一
第12班長	佐藤 幸喜
第13班長	本田 雄一
第14班長	角田 孝裕
第15班長	加藤 晃
第16班長	藤田 淳一
第17班長	佐藤 康弘
第18班長	本田 修

【基金の状況】

より良い町づくりを目指して基金を有効活用!!

平成23年度末現在において、町が所有している基金の状況は次のとおりです。増額の要因として、東日本大震災に係る復興事業の財源として、県内全市町村に人口割当て交付され創設した「復興基金」と、「第4次総合計画」に伴う、各種事業に対する財源として、財政調整基金に積立したためです。

(単位：千円)

区 分	平成22年度	平成23年度	増減	基金の説明
財政調整基金	1,833,710	2,365,022	531,312	大幅な減収や災害の発生等に備えるための基金
減債基金	281,660	381,881	100,221	町債の繰上償還財源のための基金
減債基金	—	133,987	133,987	震災復興財源として県より交付され創設した基金
21・ふるさとづくり基金	111,433	113,370	1,937	町民の人材育成事業のための基金
ふるさとづくり基金	3,779	4,037	258	総合計画を基にした豊かな町づくりのための基金
福祉基金	63,803	63,841	38	高齢者事業のための基金
地域振興基金	64	65	1	地域における福祉活動等のための基金
土地開発基金	99,706	99,726	20	公共の利益のための取得事業の基金
肉用牛特別導入事業基金	493	—	△ 493	※平成23年度で基金廃止
ふるさと水と土保全基金	10,372	10,377	5	土地改良施設事業のための基金
高田基金	101,988	102,041	53	未来を担う子供たちの人材育成のための基金
もったいない図書館基金	1,136	1,136	—	図書館の設備資金のための基金
学校基金	1,910	1,911	1	小・中学校校舎等施設整備事業のための基金
合計	2,510,054	3,277,394	767,340	

【財産の状況】

平成23年度末現在において、町が所有している財産状況は次のとおりです。

(単位：㎡)

区 分	土地 (地積)	建物 (延床面積)	
本庁舎	3,168	1,273	
行政機関	警察(消防施設)	848	
	その他の施設	—	
	学校	87,308	21,211
	公営住宅	20,376	7,216
	公園	19,691	—
行政財産	その他の施設	125,500	20,043
	山林	—	—
その他	—	—	
計	256,891	49,743	
普通財産	宅地	53,708	294
	畑	3,151	—
	山林	3,345,172	—
	その他	23,763	—
	計	3,425,794	294
合計	3,682,685	50,037	

【町債の状況】

平成23年度末現在の町債残高は次のとおりです。

(単位：千円)

区 分	平成22年度 末現在高	平成23年度 末現在高
1. 普通債	2,306,025	2,250,913
(1) 総務	371,002	331,554
(2) 民生	11,000	41,800
(3) 衛生	142,801	148,959
(4) 農林水産業	346,011	349,907
(5) 商工	171,129	130,856
(6) 土木	425,370	431,844
(7) 消防	104,780	120,035
(8) 教育	733,932	695,958
2. 災害復旧費	39,598	33,403
(1) 農林水産業	10,589	10,865
(2) 土木	29,009	22,538
(3) 教育	—	—
3. その他	1,672,026	1,768,200
(1) 減税補てん債等	80,115	68,700
(2) 臨時税収補てん債	—	—
(3) 臨時財政対策債計	1,591,911	1,699,500
計	4,017,649	4,052,516

財政公表

地方自治法並びに町条例の規定に基づき平成23年度下半期(平成23年10月～平成24年3月)における補正予算状況、基金、町有財産及び町債の状況についてお知らせします。

【一般会計・特別会計予算補正状況】

(単位：千円)

会計名	9月末 現在	10月 専決	12月 定例会	1月 臨時会	3月 定例会	3月 臨時会	3月 専決	平成23年度 最終予算	
一般会計	3,490,341	160,783	306,077	55,706	△ 32,044	129,963	22,057	4,132,883	
特別会計	国保	775,076	—	△ 6,575	—	△ 4,028	7,906	—	772,379
	水道	136,978	—	1,944	—	1,741	△ 4,281	—	136,382
	工場	8,665	—	—	—	—	—	—	8,665
	宅造	23,740	—	—	—	—	—	—	23,740
	農集排	30,753	—	—	—	△ 375	—	—	30,378
	介護	512,902	—	15,133	—	6,600	△ 1,067	—	533,568
	後期高齢	124,946	—	△ 428	—	4,231	△ 464	—	128,285
	霊園	1,721	—	—	—	△ 1,049	—	—	672
	合計	5,105,122	160,783	316,151	55,706	△ 24,924	132,057	22,057	5,766,952

【一般会計補正予算の主な内容】

10月専決(補正予算第7号)

補正予算額 160,783千円
・台風15号被害による災害復旧事業費を補正しました。

12月定例会(補正予算第8号)

補正予算額 306,077千円
・平成24年7月より改正されます、外国人住基法に伴う戸籍システムの改修費用を計上しました。また、財政調整基金に130,000千円、繰上償還財源として減債基金に100,000千円積立てました。

3月専決(補正予算第12号)

補正予算額 22,057千円
・各種交付金の確定による財源調整です。

1月臨時会(補正予算第9号)

補正予算額 55,706千円
・普通交付税の額の確定に伴う歳入補正を行いました。また、地震災害被災者住宅支援事業補助金を追加補正しました。

3月臨時会(補正予算第11号)

補正予算額 129,963千円
・特別交付税額確定の増により、財政調整基金に積み立てを行いました。また、各種基金利子の確定に伴う積み立てもを行いました。

3月定例会(補正予算第10号)

補正予算額 △32,044千円
・矢祭山の公園敷地の購入費、震災に係る常備消防への負担金等を計上しました。また、事業確定に伴う各種残額整理を行う減となります。

第1回行政区長会

地域と町政をつなぐ大切な役目

新年度が始まり、第1回の区長会が矢祭町行政区21区の新区長さん参集のもと、4月4日に開催され、一人ひとりに、古張町長から委嘱書が交付されました。

交付後、町長が「各地域、それぞれの立場から町政運営のためご尽力を賜りたい。」と挨拶し、会議では、各課の事務内容を説明した後、各課長から担当業務の内容について説明しました。その後「ごみ不法投棄監視員」「交通対策協議会地区分会長」の委嘱や町民号などの協力依頼、各種の質問が行われました。

次に、区長会役員選出が行われ、会長に鈴木正美上野内区長、副会長に永山良大地区長、鈴木義美下石井区長、会計に古市茂雄内川区長が選出されました。



委嘱書の交付

区長会長に鈴木正美上野内区長

平成24年度行政区長（敬称略）	
○山野井・金沢区	藤田 精一
○館本区	鈴木 健司
○桃ノ木区	丸山 安衛
○石田区	柳田 国雄
○上野内区	鈴木 正美
○宝坂区	益子 修一
○高野谷地区	金澤 良一
○追分区	尾亦 孝二
○小田川区	佐川 正和
○ニュータウン中山区	本多 重信
○下関河内区	沼田 秀
○上関河内区	近藤 義隆
○大地区	永山 良
○高山区	緑川 進
○関岡区	古張 一也
○真木野区	菊地 精一
○内川区	古市 茂雄
○茗荷区	増子 利治
○中石井区	藤田 兼光
○下石井区	鈴木 義美
○戸塚区	鈴木 謙一

町職員2名が定年退職

3月31日付けで定年を迎えた町民福祉課長藤田宗夫氏、議会事務局長鈴木芳明氏に町長から退職辞令を交付しました。鈴木氏には更に富永議長から議会事務局長の解任辞令が交付されました。

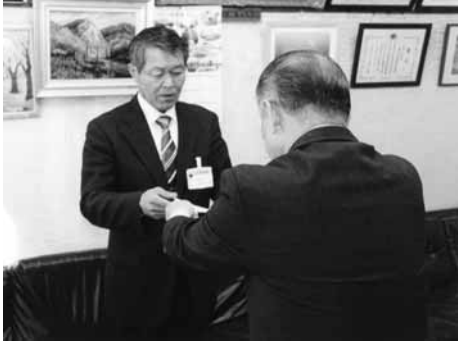
辞令交付後、町長が「長年にわたり町政の進展と

辞令を受ける藤田氏



町民の福祉向上に尽力をいただいた。お二人はまだまだ若く、今後何かにつけて町政へのご支援ご協力をお願いしたい」と感謝とねぎらいの言葉を贈りました。

辞令を受ける鈴木氏



藤田氏は、昭和49年4月に事務吏員として奉職し、産業課を振り出しに38年間を勤務。鈴木氏は、昭和45年4月に事務吏員として奉職し、企画開発室を振り出しに42年間を勤務し、矢祭町進展に大きく貢献しました。

町新採用職員の紹介

氏名	所属課	仕事の内容	住所	抱負
椎名優子(しいなゆうこ)	町民福祉課	健康増進や健康づくりのお手伝い	棚倉町	4月より矢祭町の保健師としてお世話になっております。みなさんとの日々の関わりを大切に頑張りたいと思います。よろしく願います。



新採用の椎名さん

町商工会経営指導員・復興支援員が着任

県商工会連合会の4月1日付け人事異動で、新しく経営指導員に酒井強さん(29)復興支援員に富永篤さん(36)が着任しました。酒井さんは「矢祭町の更なる振興の一助になれるよう、がんばりたい」と、富永さんは「地元で生まれた者として、震災と原発からの前進をお手伝いできればと思います」とそれぞれ抱負を述べました。



酒井 強さん



富永 篤さん



新区長の顔ぶれ

矢祭町保育所で入所式 ～新たに28名が入所～

矢祭町保育所(本多文子所長)の入所式が4月5日挙行政され、新たに28名の保育児が入所し、保育所での生活がスタートしました。

式は、担任の保育士から入所児一人ひとりが呼名され、本多所長が入所を許可しました。続いて、所長の式辞、鈴木正四郎民生児童委員協議会長と尾梶文昭保護者会長から祝辞が行われ、最後に「チューリップ」の歌を全員で合唱し、閉式となりました。

今年度の保育所の保育児数は、70名(新入所児28名・在籍児42名)となります。

入所式の様子



東館・石井両幼稚園で入園式

4月9日、東館・石井両幼稚園の入園式が挙行政され、石井幼稚園に4歳児11名、東館幼稚園に4歳児31名の元気な園児が入園しました。

東館幼稚園の入園式では、富永園長より「自分でできることは自分でやる。毎朝、元気にあいさつをしましょう」と式辞があり、園児が大きな声で「ハイ」と返事をしていました。



石井幼稚園

幼稚園名	4歳児	5歳児	計
東館幼稚園	31名	35名	66名
石井幼稚園	11名	11名	22名
計	42名	46名	88名



東館幼稚園

夢がふくらむ春！



矢祭中学校入学式 良きあこがれを見つけて…

矢祭中学校(阿久津光俊校長)の入学式は、体育館で行われ、在校生、保護者、来賓、教職員が拍手で迎える中、緊張しながらも新入生がしっかりと足取りで入場しました。そして、担任教諭から一人ひとり呼名されると、大きな声で返事をし起立。全員の呼名が終わると、阿久津校長から入学が許可されました。

校長式辞では、「良きあこがれを見つけて、教科ごとの学びを覚え、部活動に一生懸命取り組んで下さい」と期待を寄せました。



返事をし起立する新入生



粛々で行われた入学式

平成24年度小中学校入学式

4月6日、町内の小中学校で入学式が一斉に挙行政され、夢と希望に満ちた新学期がスタートしました。

東館小学校20名(男13名・女7名)



石井小学校15名(男7名・女8名)



内川小学校2名(男1名・女1名)



下関河内小学校5名(男4名・女1名)



関岡小学校5名(男2名・女3名)

ようこそ矢祭町の学校へ

4月から町内の学校に着任しました先生方をご紹介します。(敬称略)

矢祭中学校



前列左から尾股先生、森先生、阿久津校長先生、齋藤先生、後列左から鈴木(初)先生、鈴木(裕)先生、カサンドラ先生、佐藤先生

★校長 阿久津光俊

会津若松市教育委員会より赴任して参りました。"とびっきりの笑顔"で楽しく、明るく、生き生きと、勉学と運動に励む矢祭中生徒の育成に邁進して参ります。どうぞよろしくお願ひ致します。

★教諭 佐藤 知史

本年度より矢祭中学校に赴任いたしました。教科は理科、部活動は野球部を担当いたします。いろいろな活動でお世話になることが多々あるかと思ひます。

★教諭 齋藤 真美

喜多方市立第三中学校から参りました。出身は富岡です。豊かな環境の中で子ども達がのびのびと成長していけるよう努力していきたいと思ひます。

★講師 鈴木 初己

須賀川市立小塩江中学校から参りました。元気のよい生徒達と運動を通して関わりを持ちながら、生徒達に「できる喜び、楽しさ」を味わわせ、一緒に頑張りたいと思ひます。

★講師 鈴木 裕美

西郷第一中学校から参りました。二度目の矢祭中学校なので、懐かしい顔に会えてとても嬉しいです。学習に部活動に子ども達と一緒に頑張りたいと思ひます。

★講師 尾股美由起

はじめまして。非常勤講師の尾股美由起と申します。週2日の勤務になりますが、生徒と関われる時間を大切に頑張りたいと思ひます。

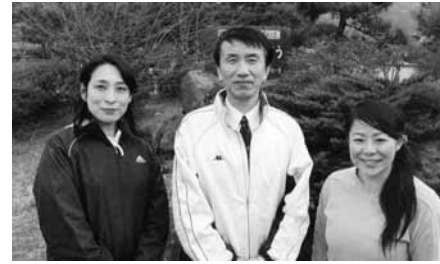
★スクールカウンセラー 森 真弓

スクールカウンセラーとして矢祭中学校に派遣されました森真弓と申します。福島のための祈りと矢祭中のカウンセリングが私の中でひとつに！という思ひです。

★国際交流員 ロジャーズ 佳山虎

初めまして。私はカサンドラ・ロジャーズと申します。今年の2月に日本に参りました。これから矢祭町でたくさんの楽しい経験をしたいと思ひます。

関岡小学校



左から鈴木先生、吉田校長先生、渡邊先生

★校長 吉田 幹男

いわき市立錦小学校から参りました。子どもありきの精神でさらに学校をパワーアップします。3つの「あ」挨拶・朝ご飯・愛校心をモットーに、全力投球で望みます。

★教諭 渡邊 里奈

白河第一小学校から参りました。関岡小学校の素直な子ども達が、可能性をどんどん広げ、学ぶ喜び、育つ喜び、生きる喜びを体験できるように、精一杯努めていきたいと思ひます。

★町講師 鈴木 貴子

3・4年生の複式学級の副担任として勤務することになりました。子どもたちが、毎日笑顔で充実した生活を送れるよう、精一杯頑張ります。

下関河内小学校



左から渡部先生、渡辺教頭先生、春山先生

★教頭 渡辺 貴生

いわき市小名浜第一小学校より参りました。桜やつつじが美しい矢祭町の中で、子ども達と一緒に学び活動できることをとても楽しみにして来ました。これから、精一杯頑張りますので、よろしくお願ひします。

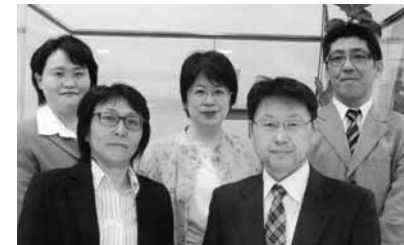
★養護教諭 渡部 舞

今年の3月に大学を卒業し、4月から養護教諭1年目としてスタートしました。安心感を与えられる養護教諭を目指して頑張ります。出身は白河市です。

★特別支援教育支援員 春山 未来

今年から、特別支援教育支援員として働かせていただきます。子ども達が円滑に学習に取り組めるよう、精一杯頑張りたいと思ひます。

東館小学校



前列左から根本先生、吉田教頭先生、後列左から石黒先生、永山先生、松山先生

★教頭 吉田 相康

玉川村立玉川第一小学校より参りました。子ども達が学びたくなる学校、保護者の皆様が学校の応援団になってくださる魅力ある学校づくりを目指して全力で取り組んでいきます。

★教諭 根本かおる

塙町立常豊小学校より参りました。矢祭町は二度目の勤務になります。明るく元気な子ども達とともに成長していきたいと思ひます。

★教諭 松山 悟

自然豊かな矢祭町の小学校で元気で楽しい子ども達と一緒に楽しく勉強していきたいと思ひます。

★養護教諭 永山 幸子

白河第五小学校から参りました。一人ひとりに目をかけ、心も体もより健康になるように頑張りますので、よろしくお願ひします。

★栄養技師 石黒 広美

新任で矢祭町給食センターに勤務することになりました。学校給食を通じて子ども達に正しい食習慣や栄養知識を伝えられるよう、頑張りたいと思ひます。

内川小学校



左から矢部先生、大河原校長先生、平山先生、石井先生

★校長 大河原久宗

福島県教育センターより着任いたしました。初めての小学校勤務になりますが、17名の児童のため「チーム内川 明るく 温かく 美しく」をモットーに精一杯頑張ります。郡山市出身

★主事 矢部 優希

今年度新採用で内川小学校の事務として働かせていただきます。矢吹町出身です。明るく元気な内川小の子どもたちのために精一杯頑張ります。

★町講師 平山利喜夫

大子町北田気から通います。子どもたちの成長のために一生懸命頑張りたいと思ひています。

★町講師 石井 彩子

大子町より勤務しております。緑豊かな矢祭町で、子どもたちと関われることはとても嬉しいです。精一杯努力していきたいと思ひます。

石井小学校



前列左から金澤先生、江原教頭先生、後列左から吉田先生、羽鳥先生、篠田先生

★教頭 江原 京子

伊達市小手小学校から転任して参りました。自宅は棚倉町です。石井小の子ども達は大変あいさつや返事が上手です。そんな石井小の子どもたちのため、精一杯がんばります。

★教諭 吉田 智

元気・やる気・本気をモットーに、子ども達と一緒に成長していけるよう精一杯頑張りたいと思ひます。4年生を担当します。

★教諭 金澤 依子

石井小学校の子ども達と初めて会って、とても素直で礼儀正しいことに大変驚きました。すくすくと伸びる芽をつぶさぬよう、精一杯頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

★講師 羽鳥 和恵

私はこれまで、鮫川小学校で3年、児童福祉施設で3年勤めてきました。石井小学校ではお子様たちの算数の力を伸ばすために頑張ります。どうぞよろしくお願ひ致します。

★特別支援教育支援員 篠田 克恵

ピカピカの1年生同様、どきどきした気持ちで一杯ですが、石井小の元気で明るい児童、先生方と楽しくやっていきたいと思ひております。

元気な子どもたちのため

よろしくお願ひします

宗田 伊織 ちゃん

(5月13日生まれ・東館)
 家族みんなを楽しませてくれる伊織くん。これからも明るく、たくましく育ってほしいと願っています。(父より)



あくあく
 満1歳

お誕生日おめでとう!!

藤田 莉央 ちゃん

(5月18日生まれ・小田川)
 おめでとう莉央ちゃん。お姉ちゃん達と仲良く♡元気いっぱい大きくなってね。(父・母より)



高澤 柚 ちゃん

(5月9日生まれ・関岡)
 いたずらっ子柚ちゃん。柚ちゃんのお顔がパパとママを幸せにしてくれるよ。これからも元気に大きくなってね。(パパ・ママより)



長塚 悠斗 ちゃん

(5月19日生まれ・東館)
 悠斗にメロメロだよ♡愛しているよ♡(父・母より)



中野 蓮斗 ちゃん

(5月5日生まれ・内川)
 お兄ちゃん大好き蓮くん♡これからも沢山遊んで、沢山食べて、毎日元気に過ごそうね。(パパ・ママより)



うかららに雛の草餅送らんと土手の日溜りに蓬摘みおり
 深谷 絹子

うららかな庭の日溜りに生き生きとかたまりて黄の福寿草咲く
 星 初枝

つり橋の激しき揺れに白杖を支えに思わず踏み止どまりぬ
 松本 精次

如月の厳寒の夜を鼻の春呼ぶ声かホロスケホーホー
 金澤 京子

車椅子の旧知と手を取りまたの逢い固く約せしを計報届きぬ
 菊池 知子

寒き日をあまたの友と温泉に老い身あたたむ幸せ思ふ
 佐藤ミサ子

植林より五十年経たる里山を襲うや放射能への不安ひろがる
 片野 税子

酷寒にもめげず日々に芽を伸ばす庭の福寿草に励まされおり
 佐川 典子

純白の雪の緞帳落ちきたり陽光眩し浅き春の日
 藤田 啓子

天と地の自然の恵みが育てゆく三百の玉葱の苗を植えゆく
 藤田 君江

健康が唯一の取り得と自慢せしの友の計報に涙あふれる
 佐川 文江

短歌

矢祭町短歌会三月詠草

Health Check

はつらつ健康

保健だより

保健推進員さん
 お世話になります。

平成24年4月23日(月) 矢祭町山村開発センターにおいて、矢祭町保健推進員の委嘱書が交付されました。矢祭町保健推進員は、国保協力員と母子保健推進員の活動を兼ねており、任期は、平成27年3月31日までの3年間となっています。赤ちゃん訪問や特定健診、がん検診での協力等矢祭町民の健康増進のためによりしくお願いいたします。

(敬称略)

氏名	地区	氏名	地区	氏名	地区
星 慶子	中石井	古市 牧子	石田	鈴木 文江	上関河内
佐川 礼子	中石井	猪亦 正枝	上野内	永山トシ子	上関河内
鈴木 幸子	中石井	緑川 則子	宝坂	柏 さとみ	大掛
緑川 芳子	中石井	片野 仁子	宝坂	緑川 友子	高山
緑川百合子	下石井	豊田三枝子	宝坂(会長)	鈴木 育子	関岡
鈴木 良子	下石井	増子みつ子	高野谷地	高澤千代子	関岡
深谷 澄枝	下石井	本田 良子	追分	中野美智子	関岡(副会長)
角田 京子	戸塚	石井 久エ	馬渡戸	鈴木セツ子	真木野
菊池 典子	戸塚	本多よし子	小田川(副会長)	金澤加代子	真木野
深谷すみ子	戸塚	金澤 繁子	ニュータウン中山	菊池 順子	内川
石井恵以子	山野井・金沢	清水美枝子	ニュータウン中山	佐川遠江枝	内川
原 みつ子	山野井・金沢	吉成みい子	下関河内	増子 正代	茗荷
小野登美子	館本	本田恵美子	下関河内		
伊藤 幸子	桃ノ木	藤田 啓子	下関河内		



満開の「戸津辺の桜」 今年の見学者千人を超える

福島県天然記念物「戸津辺の桜」は4月15日に満開となり、連日、県内外の車が駐車場を埋め、多くの人たちが桜を見入っていました。

樹種名	エドヒガンザクラ
推定樹齢	約600年
樹高	18メートル
胸高周囲	6.5メートル



大勢の見学者でにぎわう戸津辺の桜

古くからの旧道の傍らにあり、行き交う人々に安らぎを与えつつ農家では、桜の蕾みの膨らみや、開花の様子を見て農作業の準備を行う等宮農歴でもあった。

町に支援金を寄付 岐阜県大垣市のボランティアグループ

4月9日、岐阜県大垣市のボランティアグループWELL（松野公子代表）より、支援金として町に10万円が寄付されました。

寄付には、松野代表をはじめ会員4人で来町され、松野さんのバイタリティーあふれる活動状況や自身の今年春に大学を卒業したお話、「生涯成長」との言葉が印象的でした。

最後に、町長が「心温まる支援に大変感謝している」と御礼の言葉を述べました。

来町者	松野 公子様
	大橋みち子様
	安藤 美保様
	田中 治江様



町長へ寄付金を渡す松野さん

春の風物詩「稚鮎の放流」 風評被害に負けるな！

4月13日、矢祭橋付近の久慈川河川敷において、春の風物詩「稚鮎の放流」が実施されました。今年の放流は例年と違い、原発事故の影響により鮎の解禁が危ぶまれている中での放流となりました。大勢の報道陣が詰めかける中、内川小学校全児童の矢祭山みどりの少年団17名と関岡小学校3・4年生児童5名により、元気な稚鮎300キロが放流されました。



元気な稚鮎を放流する児童

矢祭山みどりの少年団結団式 県内3番目の歴史を誇る「みどりの少年団」

4月13日に内川小学校(大河原久宗校長)全児童17名で構成される「矢祭山みどりの少年団」の平成24年度結団式が、矢祭山公園内の記念碑前広場で開催されました。

団長松本千宙^{ちひろ}さんが「私たちは、緑を守り、緑を育て、美しい郷土をつくることに努めます」と元気よく誓いの言葉が述べられ、団員たちは1年間の活動に向け心を新たにスタートしました。

矢祭山みどりの少年団は、昭和49年10月に結成し、県内112団体のうち、3番目に長い歴史を誇る団体であり、自然愛護精神や自分たちの住む町の環境について理解を深めています。



団長の松本さん



参加者全員での記念撮影



矢祭もったいない図書館利用者

えみ 江美さん
ゆうま 佑真さん
ともか 朋花さん
(東館字反田)

「家読でコミュニケーション」
おどろぼうごーちゃん
— 矢祭もったいない図書館所蔵本から —
作・絵 森野さかな
出版社 ひさかたチャイルド
この本は、「うそつき」はいけないよ。ということ
を、楽しみあり、おもしろさを交えて子ども達に教え
てくれる、そんな本です。
主人公の「うそつき」は、うそをついてしまい、「う
そつきはどろぼうのはじまり」だよと母さんに教え
てもらいましたが、その言葉に反抗して、逆に「おど
ろぼう」になってみたのです。しかし、どろぼうに
なることに失敗して、最後にはとってもほめられてし
まうのです。うそをついたり、どろぼうしたりしては、
いいこと無いんだね。と子ども達と一緒に感じるこ
とができる、わが家のイチおしの一冊です。

わが家のイチおし この一冊

~カンガルーくらぶ~

みんなであそぶと楽しいね♪

カンガルーくらぶの4月の子育て講座は、大子広域公園に集合してお花見をしました。7組の親子が参加して、芝生の広場でボールあそびや宝探しをしました。宝探しは、広場に隠された宝(カプセル)を親子であちこちと探し回って見つけるものですが、見つけると「あったー!!」と、嬉しそうでした♪ それから、少し離れた場所にあるトランポリンの付いたスベリ台で思いっきりあそび、子ども達も大喜びでしたが、次第に雨が強くなってきたので、東屋



に入っておやつタイムになりました。子どもたちはたくさん体を動かしてお腹がすいたようで、ニコニコ笑顔で食べていました。当日はくもりから雨になってしまい、ゆっくりお花見という状況ではありませんでしたが、みんなで集まって一緒にあそんだり、おやつを食べたりしたことが楽しかったようです。



やまつりの「文化・スポーツ団体」紹介コーナー⑬

東館サッカースポーツ少年団

- ◇代表者 菊池 義紀 会員数16名
- ◇設立年 1981年4月
- ◇団体紹介

私たち東館サッカースポーツ少年団は、元気であいさつのできる子供の育成と心・技・体のレベルアップを目標に、現在、1年生から6年生までの男女16名が週2回(月・木曜日)の練習を行っています。また最近では、団体スポーツでありながら「個」の力を最大限に引き出し、チーム全体の底上げを図る練習プログラムなどを積極的に取り入れています。小学生の皆さん、私たちと一緒に夢に向かって走りませんか?

目指せ「リーガー」



矢祭ヨーガ健康クラブ

- ◇代表者 谷川彰子 会員数7名
- ◇設立年 1993年11月
- ◇団体紹介

ヨーガ療法師 近藤幸子先生のご指導のもとに、毎週月曜日に活動しています。ヨーガを続けることで次のような効果があります。

- 1、呼吸法をマスターし心を落ち着かせることができます。
- 2、左右のバランスをとりながら全身を動かすことで、背筋が伸び姿勢がよくなります。
- 3、筋力トレーニングもするので、膝や肩、腕などの痛みを緩和することもできます。
- 4、時には、瞑想をして自分の内面をじっくり見つめたりもするので、集中力を高めることができます。

健康第一!



子ども達の強い味方!

平成24年度より、保育所、幼稚園、小中学校の施設環境整備を目的として、学校等校務員、増子武久ましこ たけひささんが活躍している。「施設がきれいになって、子ども達が喜んでるのが最高だな」とうれしそうに語ってくれました。



環境整備する武久さん

町長へ寄付する石澤さん



8年連続寄付

ひさこ 棚倉町の石澤壽子さん

4月1日に棚倉町の石澤壽子ひさこさんが役場を訪れ、町長(町観光協会会長)に「桜の苗木購入費に役立ててください」と、3万円の寄付金を手渡しました。

町では、寄付金で苗木を購入し、矢祭町観光協会総会前に石澤さんを招き、矢祭町総合案内施設近くの元ゴルフ練習場広場に紅しだれ桜2本を記念植樹しました。

1千万円の高額を寄付

4月4日、関岡字滝ノ沢出身で横浜市在住の古張志満さん(80歳)が、水郡線を利用し役場を訪れ、町に1千万円を寄付しました。

贈呈式はグループ長以上の幹部職員が立ち会う中、古張さんから町長に1千万円の小切手を贈呈。挨拶で1男6女の末っ子として生まれ、幼少の頃から苦労話や就職後の貧乏暮らし時代を物静かに次々と語りました。また結婚をせず、働き続けるつもりでいたところ、偶然にも良き伴侶と巡り合い結婚。しかし貧乏を脱却したいとの思いが強く、子どもは儲けず働き続けたことなどの辛い話も披露しました。

やがてはその苦労が報いられ、今では不自由なく暮らしており、新聞などで矢祭町ががんばっていることを知り、何かふるさとお返しにしたいとのことから、今回の寄付となりました。

古張さんは、今後さらに福島県にも寄付する意思を持っており、苦労を重ねた人からにじみ出た本当の温かい心に感動いたしました。



志満さんから小切手を贈呈

小学校英語指導助手 アリエン先生が着任

4月5日町長室において、新しい英語指導助手として着任されたアリエン・マクレインさんへ辞令を交付しました。契約は1年間で小学校の児童や町民の方々とふれあっていくこととなります。現在、中学校においても、国際交流員のカサンドラ先生が英語指導を行っております。

プロフィール

アメリカ合衆国ネバダ州出身
東アジアの歴史に大変興味があり、大学でも東アジア史を研究。
来日は2度目で趣味は乗馬やハイキング。



町長と懇談するアリエンさん

春を詠む集い

4月8日、県の天然記念物「戸津辺の桜」周辺で俳句や短歌・詩に親しむ集いが開催されました。

講師は、社団法人俳人協会の山崎祐子さんで「春を詠もう・桜の民俗」をテーマに、桜に関わるさまざまな話がなされました。

その後、戸津辺の桜まで移動し、周辺散策しながら、俳句や短歌を詠み、春の訪れを感じていました。



山崎祐子先生による講座

関岡出身の古張志満さん



緑川会長と熊田健一郎さんの植樹指導

桜の木を後世に

4月11日、石井小学校なかよし広場において、石井小歴代会長会(緑川恵克会長)が小学校伝統のシンボル「石井小の桜」を後世に継承しようと植樹作業を実施しました。

現在、石井小には桜が10本ほどあるが、樹齢120年で樹勢が衰えているため、歴代会長会では、この桜を後世に伝えようと、昨年2月に桜の枝を採取育成し、約2・5メートルに成長した苗木を今回植樹しました。



山車を引っ張る子どもたち

関岡多賀神社祭典

4月8日、関岡字町に鎮座する多賀神社の祭典が盛大に開催されました。4年に1度の開催で昨年に開催する予定であったが、震災による配慮により1年延期となっており、5年ぶりの催しとなりました。当日は投げ餅や神輿の渡御、カラオケ大会など春の和やかな日差しに包まれながら、参加者の笑顔があふれていました。

生涯学習士運営委員会開催

矢祭ゆめ学園で300単位を取得すると、「生涯学習士」の称号が授与されます。現在、9名の方が生涯学習士となっており、さまざまな生涯学習事業において、講師やサポートとして活躍されています。

生涯学習士(敬称略)

- 佐川 瑞枝(中石井)
- 佐川 典子(東館)
- 金子 博子(東館)
- 片野 税子(下関河内)
- 益子 和江(関岡)
- 矢内 光子(戸塚)
- 角田 利江(戸塚)
- 中野 光江(下石井)
- 宗像 文子(戸塚)



会議の様子

後原・上ノ台 遺跡試掘調査

4月9日から20日までの約2週間にかけて、上関河内地内において、遺跡の試掘調査が行われました。

遺跡の試掘は、文化財保護法により、遺跡内を開発する場合に行う調査であり、今回、国道349号の改良工事に伴い、当遺跡の試掘調査となりました。

現在、町には70ヶ所の遺跡等があります。



試掘調査の様子

行事 & お知らせ

情報局

平成24年度 国家公務員「税務職員採用試験」のお知らせ

仙台国税局では、バイタリティーあふれる税務職員(高校卒業程度)を募集しています。国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか。

◆受験資格
試験年度の4月1日において、高等学校又は中等教育学校を卒業した日から起算して3年を経過していない者及び試験年度の3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込の者

◆受験申込受付期間
平成24年6月26日(火)から7月5日(木)まで(インターネットの申込)
平成24年7月2日(月)から7月10日(火)まで(郵送・持参の申込)

◆お問合せ先
人事院東北事務局
TEL 022(221)2022
又は、仙台国税局人事第二課
TEL 022(263)1111
内線3236

危険物取扱者保安講習(前期・後期)

◆受講対象者
(1) 危険物の取扱作業に従事した

日から1年以内の方

(2) 危険物の取扱作業に従事している方で、平成21年度に免状の交付を受けた方
(3) 危険物の取扱作業に従事している方で、平成21年度に保安講習を受けた方

◆受付期間
(前期) 5月1日(火)～5月18日(金)まで
(後期) 7月23日(月)～8月10日(金)まで
◆日時・場所
(前期) 6月20日(水)
(後期) 9月12日(水)
(給油取扱所関係) 9時～12時
(給油取扱所以外) 13時30分～16時30分

白河市・白河職業訓練センター
*受付申込用紙は、各消防署、分署に準備してありますので、早めに手続きをしてください。
社団法人 福島県危険物安全協会連合会
TEL 024(522)1848
白河地方危険物安全協会(白河消防本部内)
TEL 0248(22)2157

5月31日です。

自動車税の納期限は

自動車税については、平成20年度よりコンビニエンスストアでも納めることができるようになっております。夜間・休日を問わず、全ての時間帯において納めることが可能です。
なお、これまでどおり銀行などの金融機関や郵便局からの納付もできます。

「便利になった自動車税の納税」は、必ず5月31日までに納めましょう。

問 県南地方振興局県税部県税課
TEL 0248(23)1519

「春の農作業安全運動実施中」

4月1日～5月31日は、春の農作業安全運動推進期間です。農作業シーズンを迎へ、トラクターや田植機、軽トラックなどの農業機械を使用する機会が増えます。使用前には必ず機械の点検を実施し、道路走行時には路肩の強度や幅に注意するなど、農作業安全を心がけてください。

矢祭町
福島県県南農林事務所

飼い犬等のしつけ方教室

学科講習

犬の飼い方・しつけ方の講義
期日 第1回 6月8日(金)
第2回 7月20日(金)
第3回 9月19日(水)
第4回 10月24日(水)

実践講習
時間はいずれも午前10時～12時
期日 第1回 6月15日(金)
第2回 7月30日(月)
第3回 9月26日(水)
第4回 10月31日(水)

飼い犬同伴でのしつけ方の手法
時間はいずれも午前9時半～11時半
実技については、参加人数により午前と午後に分けることがあります。
場所 県南保健福祉事務所(白河市)
申込・お問合せ先
県南保健福祉事務所
TEL 0248(22)5441

行政相談所開設!

5月の1ヶ月間を「福島さわやか行政相談キャンペーン」とし、行政相談所等を開設します。

行政相談は、役所・特殊法人等の仕事に関して、苦情や困っていること、心配なこと、要望したいことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

行政相談員は、いつでも自宅で相談に応じていますが、キャンペーン期間中は左記により相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。

○月日 5月18日(金)
○場所 矢祭町中央公民館
○時間 午前10時～午後3時
〈矢祭町の行政相談員〉
中石井 金澤 正樹さん
TEL (46) 2825

募集します

町では、地震の被害を最小限に抑えるべく平成21年1月に「矢祭町耐震改修促進計画」を策定しました。これにより、次の4条件に適合する木造住宅所有者で、耐震診断を希望される方を募集いたします。

1 所有者が自ら居住する住宅
2 昭和56年5月31日以前に建築された一戸建て住宅
3 在来軸組工法等による木造3階建て以下の住宅

4 過去にこの補助による耐震診断を受けていない住宅
お問い合わせは
事業課事業グループまで
TEL (46) 4577

消防署から

平成23年3月11日の東日本大震災を契機に、全国的に地域防災に対する意識が高まっています。災害を未然に防ぐ。災害による被害を最小限に食い止めることが肝心です。火の取り扱いは十分注意し、火災を出さない。消火栓や防火水槽の前に車を駐車しない。緊急車両の通行には停車して道を譲る等、消防活動への御協力をお願い致します。

◆矢祭町内の件数
(平成24年1月1日～4月11日現在)
・火災件数 0件
・救急出動 65件
平成24年度全国統一防火標語
『消すまでは 出ない 行かない 離れない』
問 棚倉消防署矢祭分署
TEL (46) 2119

人の動き

4月24日現在の住民基本台帳より
() 内は前月比

人口	6,444人	(+4)
男	3,147人	(-1)
女	3,297人	(+5)
世帯	2,081世帯	(+6)

●4月中の動き

	男	女	計
◇転入	16人	12人	28人
◇転出	11人	3人	14人
◇出生	1人	1人	2人
◇死亡	7人	5人	12人

矢祭町役場電話番号表(0247)
FAX 46-3155

課・グループ名	電話番号
自立総務課	
総務グループ	☎46-3131
企画財政グループ	☎46-4579
税務グループ	☎46-4572
町民福祉課	
健康グループ	☎46-4573
福祉グループ (介護保険)	☎46-4581
生活環境グループ	☎46-4574
町民グループ	
事業課	
事業グループ	☎46-4577
産業グループ (観光担当)	☎46-4576
F A X	☎46-3025
議会事務局	☎46-4578
出納室	☎46-4571
山村開発センター	☎46-2097
中央公民館	☎46-2202
教育課	
学校教育グループ	☎46-4580
生涯学習グループ	☎46-2202 FAX兼用
F A X	☎46-3400

御用のある方は、各課の直通電話をご利用下さい

今月の納税

●固定資産税 1期

※口座振替日・納期限
5月31日(木)



議会だより

第2回定例会 3月6日～9日

24年度一般会計当初予算 35億7,000万円等を可決

3月定例会は、3月6日から9日までの4日間の会期で開催され、初日は、町長から提案理由の説明が行われ、続いて担当課長からの全議案の内容の説明があり、2日目は議案調査のため休会3日目は、一般質問で議員6名が登壇し、町に対して質問が行われました。
4日目の最終日は、専決処分報告1件、「矢祭町復興基金の設置及び管理に関する条例」の制定等7件、平成23年度各会計補正予算9件、平成24年度各会計予算9件が提案され、合計26議案を審議し原案どおり可決されました。また、議員提出案件では、意見書2件、請願1件を追加提案し、2案件が不採択となりました。

町長施政方針（要旨）



平成24年度の当初予算にあたっての基本方針は、収支均衡を保持しつつ健全財政の堅持に努めると共に、第四次総合計画の二年目の年でありますが、引き続き町づくりの基本であります。「住んでみたい、住み続けたい、やまっぴり町」を高く掲げ、この実現のために邁進し、町域の均衡ある発展と子どもからお年寄りまでの町民福祉の向上につながる予算編成であります。
重点事業であります、幼保一体化の子どもセンターの建設に着手し、完成を目指す中、町外に住む子育てをしている世帯・特に就学前の子供がいる世帯等のUターンを促進するための、子育てしやすい環境設計の新規住宅の建設、中学校体育館屋根改修工事、町道山崎・頭屋線改良事業、森林整備地域活動支援事業によりまず作業道等整備、第一

班への消防ポンプ車配備、消防団員用雨合羽購入、農業施設、林業施設、公共施設過年度災害復旧事業、簡易水道の配水管を石綿管からVP管への布設替えをする戸塚地区・山下地区の基幹改良事業等を実施します。
継続事業としては、子育て支援として、幼稚園入園料、授業料、幼稚園・小・中学校・給食費の負担軽減や幼稚園・小・中学校・通学費助成、昼間保護者のいない家庭のための幼稚園の特別保育、小学校の放課後児童健全育成事業、中学校を対象とした英語・数学のコース別授業等の実施、子育て支援以外では、個人住宅のリフォームを促進し、合わせ

て町内建築業者の仕事を確保する個人住宅改良支援事業や有害狩猟鳥獣対策支援員事業、65歳以上ための生きがいづくり事業として高齢者温泉サロン等であります。

安心・安全なまちづくりのため、緊急雇用対策事業等での、森林を含む放射線量の測定・公表の実施、食の安心・安全の情報発信、観光風評被害対策等を実施いたします。

県営事業では、国道349号下関工区・小田川二工区、広域農道東白川二期地区、農免農道中石井二期地区の事業促進及び県道石井・大子線、県道下関河内小生瀬線の早期の事業採択を要望致します。

今後とも町民の目線に立ち、町民皆様の安心・安全な町づくりのため、議員の皆様と意思疎通を図り、議会と協調しながら、郷土矢祭町発展のために全力を上げて町政運営を進めてまいります。

結婚・子育て支援を重視とした予算編成
当初予算総額は35億7,

000万円となり、前年度当初予算29億5,500万円と比較して6億1,500万円の増で、率に致しまして20・8%の増となりました。

新規事業としましては、住宅用太陽光発電システム設置費補助金、放射線測定事業、観光風評被害一掃事業、食の安全・安心情報発信事業、産業構造分析事業、地籍調査（デジタル化）事業、有害狩猟鳥獣対策支援事業、森林環境放射線量測定事業、中学校屋内運動場太陽光発電設置等事業、天然記念物保護増殖事業などが主なものです。

報告

◎専決処分報告（報告第1号）
福島県市町村総合事務組合を組織する団体数の増減及び規約の変更について専決したので報告するものです。

条例

◎矢祭町復興基金の設置及び管理に関する条例の制定（議案第4号）
東日本大震災からの復興

を推進し、活力あるまちの再生を図ることを目的とした基金を設置するため、条例を制定するものです。

◎矢祭町税条例の一部を改正する条例（議案第5号）
東日本大震災に伴う国の法改正で地方税の確保及び雑損控除等の一部改正を行うものです。

◎矢祭町中央公民館条例の一部を改正する条例（議案第6号）
公民館運営審議会の委員の規定の中に学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会が委嘱することを加え一部改正を行うものです。

◎矢祭山「友情の森」設置条例の一部を改正する条例（議案第7号）
バンガローの新築に伴い施設及び用具の使用料金の一部改正を行うものです。

◎矢祭町管住宅条例の一部を改正する条例（議案第8号）
国の法改正に伴い、父子世帯も入居できるよう等の一部改正を行うものです。

◎矢祭町介護保険料条例の一部を改正する条例（議案第9号）
平成24年度から26年度までの保険料率の改正を行うものです。

◎矢祭町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例（議案第10号）
保険料納期の第5期分12月1日から31日を12月12日から28日に一部改正を行うものです。

◎矢祭町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例（議案第11号）
矢祭町復興基金造成、子どもセンター建設関係及び災害復旧工事確定と財政調整基金の積立てが補正の主な内容です。

◎平成23年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算（議案第12号）
歳入における国民健康保険税、国県支出金の変更申請及び県支出金、共同事業交付金等の確定による補正の主な内容です。

補正予算

◎平成23年度矢祭町一般会計補正予算（議案第11号）

矢祭町復興基金造成、子どもセンター建設関係及び災害復旧工事確定と財政調整基金の積立てが補正の主な内容です。

◎平成23年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算（議案第12号）
歳入における国民健康保険税、国県支出金の変更申請及び県支出金、共同事業交付金等の確定による補正の主な内容です。

◎平成23年度矢祭町水道事業特別会計補正予算（議案第13号）
過年度分使用料及び事業確定による補正が主な内容で

一部を改正する条例（議案第9号）
平成24年度から26年度までの保険料率の改正を行うものです。

平成23年度各会計別予算補正状況（3月第2回定例会）（単位：千円）

会計名	既定額	補正額	予算総額
一般会計	4,012,907	△32,044	3,980,863
国民健康保険	768,501	△4,028	764,473
水道事業	138,922	1,741	140,663
工場団地造成事業	8,665	0	8,665
宅地造成事業	23,740	0	23,740
農業集落排水処理事業	30,753	△375	30,378
介護保険	528,035	6,600	534,635
後期高齢者医療保険	124,518	4,231	128,749
霊園事業	1,721	△1,049	672

維持費の補正が主な内容です。
◎平成23年度矢祭町介護保険特別会計補正予算（議案第17号）
介護保険料及び国県支出金・支払基金交付金・保険給付費の確定に伴う整理が補正の主な内容です。
◎平成23年度矢祭町後期高齢者医療特別会計補正予算（議案第18号）
保険者の異動等による保険料減額、療養給付費負担金の確定による一般会計繰出金の減額及び過年度保険料還付金確定が補正の主な内容です。
◎平成23年度矢祭町霊園事業特別会計補正予算（議案第19号）
霊園販売数確定等が補正の主な内容です。

当初予算

◎平成24年度矢祭町一般会計予算（議案第20号）
◎平成24年度矢祭町国民健康保険特別会計予算（議案第21号）
◎平成24年度矢祭町水道事業特別会計予算（議案第22号）
◎平成24年度矢祭町工場団

地造成事業特別会計補正予算（議案第23号）

△平成24年度矢祭町宅地造成事業特別会計補正予算（議案第24号）

△平成24年度矢祭町農業集落排水処理事業特別会計補正予算（議案第25号）

△平成24年度矢祭町介護保険特別会計補正予算（議案第26号）

△平成23年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（議案第37号）

△平成23年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（議案第35号）

△平成23年度矢祭町介護保険特別会計補正予算（議案第36号）

△平成23年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（議案第37号）

△平成23年度矢祭町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（議案第37号）

予算（議案第27号）
△平成24年度矢祭町霊園事業特別会計補正予算（議案第28号）

請願

○矢祭町のよさを生かした子育てと教育をめざす環境づくりに関する請願
・不採択となりました。

第3回臨時会

平成24年第3回臨時議会は、3月16日午後1時に招集され、道路災害復旧工事に係る入札問題調査特別委員会の設置と子どもセンター敷地問題調査特別委員会の設置の2議案が提案され、二特別委員会が設置され調査をおこないました。

意見書

○矢祭町のよさを生かした子育てと教育をめざす環境づくりに関する意見書
・不採択となりました。
○原発事故と福島県にかかわる特別法についての意見書（発議第2号）
・採択し政府関係機関に対し送付しました。

第4回臨時会

平成24年第4回臨時議会は、3月29日午前10時に招集され、条例2件、平成23年度各会計補正予算7件の合計9議案と報告1件が提案され、議案は原案どおり可決されました。

条例の改正

○矢祭町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例（議案第29号）
スポーツ振興法の改正により、体育指導員の名称をスポーツ推進委員に改正するものです。

○矢祭町リフレッシュふるさと推進モデル事業施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（議案第30号）
施設の一部であるアユの池を駐車場とするために改正するものです。

補正予算

○平成23年度矢祭町一般会計補正予算（議案第31号）
特別交付税、町税等歳入及び各種事業の確定等による補正が主な内容です。
○平成23年度矢祭町国民健康保険特別会計補正予算（議案第32号）
歳入の国庫支出金の確定等

平成23年度各会計別予算補正状況(3月第4回臨時会) (単位：千円)

会計名	既定額	補正額	予算総額
一般会計	3,980,863	129,963	4,110,826
特別会計			
国民健康保険	764,473	7,906	772,379
水道事業	140,663	△ 4,281	136,382
宅地造成事業	23,740	0	23,740
農業集落排水処理事業	30,378	0	30,378
介護保険	534,635	△ 1,067	533,568
後期高齢者医療保険	128,749	△ 464	128,285

による補正が主な内容です。
○平成23年度矢祭町水道事業特別会計補正予算（議案第33号）
歳入確定及び基幹改良事業、施設維持管理事業等の確定の補正が主な内容です。
○平成23年度矢祭町宅地造成事業特別会計補正予算（議案第34号）
年度末における歳入歳出

平成24年度各会計別当初予算

(単位：千円)

会計名	24年度予算額	23年度予算額	伸び率
一般会計	3,570,000	2,955,000	20.81%
特別会計			
国民健康保険	729,485	733,470	△ 0.54%
水道事業	124,409	129,004	△ 3.56%
工場団地造成事業	7,301	8,199	△ 10.95%
宅地造成事業	37,709	8,832	326.96%
農業集落排水処理事業	28,300	28,100	0.01%
介護保険	510,437	482,844	5.71%
後期高齢者医療保険	127,230	125,900	1.06%
霊園事業	1,100	1,600	△ 31.25%
合計	5,135,971	4,472,949	14.82%

一般質問(要旨)

3月定例会の一般質問は、8日午前9時30分から行われ6議員より16項目の通告があり町政全般について質問して、また、傍聴者28人が訪れていただきました。

一般質問に6人が登壇(通告順)

教育行政



菊池清文議員

質問 喫緊の課題である教育問題について

現在、矢祭町の課題であります教育問題、その概念とその施設の概要について伺いをいたします。

先月2月2日の夕刊矢祭、これをお読みになったでしょうか。お読みになられたなら感想、対応について伺いをしたいと思います。

町長

読みました。日本全体が少子化に向かっておると思いますが、矢祭町もこの例外ではなく、290名という児童

集めて、統合して2クラスにしたい。小・中学校とも、推定される人数から申し上げれば、中学校1つ、小学校1つという形になるのではないかと、どういったふうに私に考えております。

学校規模適正化委員会、現在も存在をしているのでしょうか。

平成21年11月30日に発足を、3回の会議を開催してまいりました。検討結果を第4次総合計画に盛り込むということで解散をいたしました。

文部科学省のいう適正規模の学校というのは、どのぐらいなのかをお聞かせいただけますか。

クラス数ですと、小・中学校とも12から18、ですから、小学校は最低が1学年2クラス、そういうふうになっております。昭和31年に「小・中学校の統合方式について」という通知が、ずうっと踏襲されております。

子供たちは成長して、大勢の中に加わって、社会

活動に参画していくわけですから。幼保小中同一敷地内に設置されるという意義、目的、はどういうものか。教育長、文科省、県の教育委員会では、このような小・中連携、同一敷地内ということに對して、どういう考えを持っているのでしょうかと、お聞かせいただきたいと思います。

小学校の統合につきましては、大勢の中で生活させる、学ばせることが目的で、今回の一極化につきましては少々進みまして、子供たちの発達段階をスムーズにさせることも含め、統合と一貫教育を一緒にして、学校をつくらうというふうな考え方、目的でございます。

最終的には、一つになれば、友達の固定化を避ける2クラスというふうな学校になり、しかも一貫教育ですと、子供たちの発達に合せてスムーズな移行ができる、と言われており、そちらのほうを研究している次第でございます。

全体の敷地と建物の配置のシミュレーションは

27

広報やまつりH24. 5

27

広報やまつりH24. 5

27

27

きているのでしょうか。あれば概略などをお聞かせいただけますか。

答 教育課長

現在に状況は、中学校グラウンドの南側、約1町歩ございませけれども、そこに子どもセンターの建設を考えております。統合小学校これについては案でございませけれども、中学校の校庭の敷地に統合小学校の校舎とグラウンド、ミニ体育館を併設したいと考えております。中学校の北側の畑地だけ1・8ヘクタールですが、町民も利用できる中学校のグラウンド、駐車場ということを考えてございませ。

問 教育施設整備に係る費用について、どのぐらいかかるのか、財源はどうなっているんでしょかお聞かせいただけますか。

答 教育課長 全体的には、グラウンドを抜いて18億ぐらいの合計になります。

答 自立総務課長 補助金は、学校施設環境改善交付金で残りは、一般財源で過疎債充当します。

問 各小学校に学区があるけれども、学区を越えて通学が可能なのでしょうか

けれども、学区を越えて通学が可能なのでしょうか

答 教育課長

これについては、要綱に定められております。特別な理由がある場合には、区域以外に通学してもよいということ、1点目は、区域外に転居するが、従前の学校に引き続き通学したい。2点目は、転居するが、従前の学校の友人関係の維持のため。3点目が、区域外の小学校の通学距離が短い場合。4点目で、放課後の児童の安全確保のため学童保育を実施している学校を希望する場合というふうに定めてございます。

問 近い将来、小学校の統合がなるとして、各小学校の準備が必要だと思っております。連携、交流はどのようにお考えでしょうか。

答 教育課長

統合に向けてテレビ会議システムで授業を交換するとか、去年やりました石井小学校に来て、全学校の児童を集めて交流会を開くとかやっていますけれども、とにかく授業のもので最低2年かかるということでございます。

福祉・産業行政



緑川 進議員

質問 18歳以下の医療費の無料化について

問 福島原発の問題が発生し、健康への影響が非常に心配され、特に子供たちに對しての影響が注目されておりませ。

県は独自で、この秋から無料化を目指していると同っておりませ。

問 町は、どのような考えか、4月当初より医療費の無料化を実施してはどうか、16歳から18歳までの医療費を無料化した場合は、財源はどのぐらいかかるのか、お伺いしたい。

答 町長

県は、10月から健康基金等を取り崩しながら、18歳までの医療費無料化を実現したいと、打ち出しており、町といたしまして、医療費のシステムの改修にかなりの時間がかかるため10月

からと、思っております。

答 町民福祉課長

国民健康保険の被保険者から割り出した数で全体を試算してみますと16から18歳までの人数が187人でございませ。個人負担が3割でございませ、1人にしますと1万3,443円です。251万3,000円で、約250万ほどの財源が必要かと思っております。

質問 緊急雇用対策事業の現状と今後について

問 東日本大震災以降、雇用状況の不安定から、本町においても、幾つかの緊急雇用対策事業が組み込まれておりませ。

この事業主体は県か、町なのか、幾つかの緊急雇用対策事業として取り上げ雇用人員は何人なのか、24年、25年度も事業を組み込まれるのか、お伺いします。

答 町長

現在行われておりますのが緊急雇用創出基金事業、今年度に入りまして震災復興等を目的といたしました“絆”づくり応援事業を併設で進めておりませ。町で委託している事業が

土木・一般行政



金澤重光議員

質問 石井堰の補修について

問 石井堰の補修要望は4年越しになりますが、まだ実現しておりませ。全壊をも危惧される状態になっておりませ。災害復旧工事にて補修が可能になったと聞きますが、内容の説明をお願いいたします。

答 町長

災害復旧の対象になり、今年度中に施工するには、ことしの稲の作付に支障があるので、秋の収穫が終わってから、この補修に着工したいと思っております。

水時は板を何枚も入れ、手作業などで大変危険を感じながら作業しています。ハンドル式の土砂吐、開閉器の設置をお願いしたい見解をお伺いいたします。

答 町長

河川の管理が建設事務所でありませ、河川構造物の新設なので、なかなか占用許可が出ないと聞いておりませ。今後も、関係当局とは折衝してまいります。

質問 I-P告知システムの利用について

問 町民の理解と協力を得るために、広報広聴業務の充実を図る必要があります。議会の一一般質問や議案審議状況など議会傍聴を希望してもなかなか諸事情により傍聴できない人、もっと町政のことを知りたい人など、たくさんいると思ひませ。システムを使い発信できないか。お伺いいたします。

答 町長

文字や画像を送って伝えることは可能なんですけれども、議会の生中継は難しいシステムだそうでありませ。

答 町民福祉課長

動画の場合は非常にボリュー



豊明議員 坪

教育・土木・環境行政

答 自立総務課長

本来ならば100%加入していただいて、区長文書の配布等はないというのが理想だと思ひませが、I-P告知とそれから区長文書の配布、これ両方をやっているというふうな状況でございます。

答 町民福祉課長

現在1,790台を設置しておりませ。実質の世帯は1,972でございますので、現在の実質普及率につきましては91%でございます。

ムが大きいものでございませので、3分間が限度でございますいませ。システム上でできないということをご理解をいただきたいと思ひませ。

問 現在、未加入世帯はどのくらいなのか、未加入者に對して、重要なことに對しての連絡はどのように現在しているのか、お伺いします。

質問 文教施設の一極化計画(教育村構想)について

問 教育行政の責任者である教育課長が、一貫教育、教育村構想について、5月、6月の時点でも話がなかった。このような町長独断専行の計画は一旦白紙にもどし、第四次総合計画に沿って施行すべきではないか。

答 町長

地方自治法の改正により、決議いただいた計画であっても変更できることになり、私はそういう方向性で教育村構想を推進します。白紙撤回をするつもりはございませ。

質問 入札偽装事件の真偽について

問 矢祭町の入札偽装事件で全国紙の2月17日付の報道で、町は追加工事で指名競争入札を行い、業者が落札したかのよう偽装したとされております。更に町は偽装を認め、15日棚倉署に一連の経緯を説明、関係書類を提出したと報道されておりますが事実なのか、その後警察の取調べはあったのか。

答 町長

そのとおり、その後警察の取調べはございませ。

質問 予算について

問 町は放射能の被害は、県内では比較的低いと言われていませが、実状はどうなのか。特に久慈川周辺の山林に放射能が堆積して川の汚泥などで川底が汚染される。又子どもの生活圏の遊園地や学校通学路等に對しての対応はどうなっているのか、子ども達の健康健診、妊婦に對する健診等きちんとかやる。

東白川地域も損害賠償の地域に繰り入れ将来的に安心安全な地域にして、そのことに對する考え方を伺いたい。

答 町長

3月20日から役場駐車場毎日午前、午後測定し公表してあります。教育委員会では昨年4月20日から学校、幼稚園、保育所、体育施設等14カ所を週3回測定してあります。

町民福祉課では、学校等から離れた地域の高野谷地、追分、馬渡戸、大井、茗荷、大子の町境、塙の町境を月



鈴木敏男議員

土木・教育・一般行政

質問 国道118号、戸塚地内の道路補修について

問 南石井の住宅団地の入り口ですが、かなり段差があり、かなりの振動があり、直していただけないかと町民の方からあったんでございませが、国道などのそういう箇所の苦情がどのぐらい来ているのか、どのように対応しているのか、お伺いします。

答 事業課長

要望があったときには、その都度、土木のほうに指

示を出しています。国道は毎日、県道は週に一、二回パトロールしているということなので、常に現場を確認し対応をしていたらいいのが現状でございます。

質問 文教施設の一極化計画について

問 教育村構想ですが、提案者はだれなのか、なぜ町民の意見をもっと聞かないのか、お聞きしたいと思います。

答 町長

私が提案いたしました。PTAあるいはその他の方々からも、あそこでもよろしいというお話をたくさんいただいております。町民の話を全く聞いていないということはございません。

問 矢祭町文教施設一極化計画検討委員会をどのぐらい開いたのか、3カ月ぐらいで、もう建物を建てましたというような考えはいかがなものか、お伺いいたします。

答 教育課長

2月17日開催して、2回目となったわけです。

答 教育長
子どもセンターの建設に

つきましては、前段階がございまして、そこでも大分もんでございまして、今度は場所が変わったということなので、そのところで検討したわけです。かなり子どもセンターの建設については、保護者のほうから強く押し上げられているというふうな経緯もござい

問 子どもセンター用地について議会で決定して、用地を買ったわけですが、その後、なぜ迷走をしているのか、お聞きしたいと思います。

答 町長

幼・小・中一貫した教育ができるよう、集中的な場所を模索しているわけで、決して迷走しているわけではございません。

問 住基ネットの接続について

問 住基ネットですけれども、接続についても、お伺いいたします。

答 町長
大部分の矢祭町民の考え

であろうと判断して、今もって接続をしないのが現状であります。

質問 町が発注した道路災害復旧工事について

問 今回は2月15日の入札偽造の新聞報道を受けて、急遽、監査を実施し、他に同様な偽装が行われたと疑わざるを得ない。こうなっているのですが、この監査に関してお答え願います。

答 町長

全くそのような疑わしい部分はありません。

答 自立総務課長
一般土木施工業者という



鈴木 一議員

質問 水道事業について

問 水道施設の耐震化の推進が叫ばれております。被災した場合でも速やかに復旧できる体制の確保が必要とされております。町では、主要事業の一つに第一

簡易水道事業の配水管を耐震性の高い管路にして、安定供給を図りますとうたっています。平成24年度は布設替えをどのくらいの距離で工事するか、お伺いいたします。

答 町長
24年度につきましては、第一簡易水道が戸塚農村公園から深沢までの約250メートル、第二簡水につきましては高山公民館の前後約300メートルを予定しております。

問 厚生労働省は、飲料水、水道水については1リットルに含まれる放射性セシウムを200ベクレルから10ベクレルに4月1日からの適用方針であります。水道水検査の頻度についても、新基準を下回る値が続けば、減らしてもよいと言われておりますが、今後の対応などを町長にお伺いいたします。

答 町長

水道水の測定は、昨年3月21日から1日置きに、町内3カ所で測定しております。10月からは24年1月までは週2回の測定になりました。2月からは2週間に

1回の測定になっております。今までの測定において検出されたのは、昨年の3月21日、1回だけセシウムが16ベクレルございました。

今後の測定は2週間に1回やる予定にしております。

質問 町道整備について

問 町道桃の木・滝ノ沢線でありまして、凹凸が多いが目立ち舗装の継ぎはぎが多い町道であります。通るたびに鈍い音がしています。町道の再点検と整備、改修が必要と思われませんが、お伺いいたします。

答 町長

ご指摘のとおり、長い間の交通量の増加、あるいは震災等の影響で少しずつ地盤が沈下しまして、段差ができております。それから、NITのマンホールにつきましても、少し出っ張っておるような、そういう状況であります。できる限り早い機会にパッチング等で補修をしまいたいと思っておりますので、ご了解を願います。

議長退任あいさつ

前議長 富永盛彦

議長退任にあたり一言挨拶申し上げます。四年前初議会に於いて議長に選出をされて以来、議長の職責を議会議員各位、町当局、職員の方のご支援ご協力を頂き果たすことが、できましたことに厚く御礼申し上げます。

3月31日定年退職されました、前事務局長さんには特に、消防団長在任二年間と議長三年間通合五年間支えて頂き大変感謝致しております。

最後になりますが、町民・議会・町執行部職員、三位一体、共助精神を発揮し自主独立の町づくりを力を注いで頂きたいと思っております。矢祭町の発展を祈念いたしまして、退任の挨拶とさせていただきます。

◎ 随時監査実施

2月23日と24日の2日間 白石勝夫監査委員、坪 豊明監査委員は、平成23年度に町が発注した工事について事務の執行状況及び工事現場を踏査して工事内容、工事進捗状況等について監査を実施しました。

◎ 監査結果

事務の執行状況については、新聞の入札偽装の報道を受けて急遽100万円以上の22箇所を実施した。2件については、法令及び規則に違反しており嚴重に注意し、工事内容、進捗状況については、施工内容について概ね良好であると認められた。



矢祭町議会も議長在任中に一回一答方式を導入し内容の濃い質の高い議論が執行部の間に生まれ町民の皆さんには判り易い議会と思われたことと思います。又、福島県町村議長会副会長に就任し、光栄の至りであります。副会長二年にわたり活躍の場を与えて頂きましたことに感謝致しております。会長代理として町議議長発足六十周年記念として、天皇陛下に皇居において謁見を召されお言葉を賜り身の引きしまる思いを致しました。



東日本大震災が起こり、原発事

- 〈踏査コース〉
- ・基幹改良事業 配水管布設替第2回工事（館本地内）
 - ・平成23年度町道石田・上野内線維持工事
 - ・平成23年度道路災害復旧工事（小田川字中山地内）
 - ・平成23年度道路災害復旧工事（町道つっじヶ丘1号線）
 - ・平成23年度道路災害復旧工事（高野字富士面地内）
 - ・平成23年度町道関岡・関平線路面保護工事
 - ・平成23年度館山ランド駐車場整備工事
 - ・平成23年度町道館本・唐目線改良工事
 - ・平成23年度町道小田川・矢祭中央団地線道路改良工事（1工区）
 - ・平成23年度町道小田川・矢祭中央団地線道路改良工事（2工区）
 - ・平成23年度矢祭中学校北校舎屋上防水改修工事
 - ・基幹改良事業 配水管布設替第1回工事（戸塚地内）
 - ・平成23年度 配水管布設替工事（駒橋地内）
 - ・平成23年度町営住宅南石井団地トイレ改修工事
 - ・平成23年度町道若宮・前ヶ作線改良工事
 - ・平成23年度町道館谷・共同墓地線維持外工事
 - ・町民プール屋内プール補修工事（その1）
 - ・町民プール屋内プール補修工事（その2）
 - ・町民プール震災復旧工事
 - ・平成22年度矢祭町温泉交流センターリニューアル工事
 - ・平成23年度矢祭町温泉交流センター屋上防水その他工事
 - ・平成23年度東館温泉ポンプ修繕工事



今月のこの1枚

この写真は、東館幼稚園入園式の年長組写真です。お話の聞き方や元気な返事など、1年経つと、すっかりお兄ちゃん、お姉ちゃん。子どもの成長は早く、将来が楽しみです。(大木)

情報カレンダー

2012
5
6月

[略称] 当…当番医 山開…山村開発センター 塙…塙厚生病院

日	月	火	水	木	金	土
6	7	8 世界赤十字デー ●元気づくり教室 館山荘(10:30~13:00) ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	9 ●カンガルーくらぶ	10 愛鳥週間 ●6ヶ月児・11ヶ月児健康相談 山開(13:00~13:15) ●母親教室 塙(13:30~15:30) ●親子リトミック 山開(14:00~14:30) ●カンガルーくらぶ	11 看護の日 ●カンガルーくらぶ	12 母の日 ●カンガルーくらぶ
13	14	15 シルバー交通安全の日 ●元気づくり教室 館山荘(10:30~13:00) ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	16 ●カンガルーくらぶ	17 ●2歳児歯科健診 山開(13:00~13:15) ●母親教室 塙(13:30~15:30) ●カンガルーくらぶ	18 ●カンガルーくらぶ	19 ●カンガルーくらぶ
20 交通安全話し合いの日 ●おひら整形外科33-9488	21 小満 ●心の健康相談会 山開(10:00~16:00)	22 ●元気づくり教室 館山荘(10:30~13:00) ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	23 踏切事故防止の日 ●カンガルーくらぶ	24 ●母親教室 塙(13:30~15:30)	25 ●カンガルーくらぶ	26 ●カンガルーくらぶ
27 ●塙厚生病院43-1145	28 ●カンガルーくらぶ	29 ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	30 ●カンガルーくらぶ	31 世界禁煙デー ●ポリオ生ワクチン投与 山開(受付13:15~13:45)	6/1 電波の日 気象記念日 交通事故ゼロ・歩行者優先の日 ●カンガルーくらぶ	2 ●カンガルーくらぶ
3 ●さわやかサイクリング ●木村医院46-3528	4 ●カンガルーくらぶ	5 芒種 世界環境デー ●元気づくり教室 館山荘(10:30~13:00) ●運動教室 山開(10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	6 ●カンガルーくらぶ	7 ●母親教室 塙(13:30~15:30)	8 看護の日 ●カンガルーくらぶ	9 ●カンガルーくらぶ

本誌に掲載の写真は進呈しますので、ご希望の方は自立総務課までご連絡ください。

赤ちゃん誕生おめでとう
(敬称略)
赤ちゃんの名前 臍疝 保護者 地区
菊池 さくら 3/26 依秀 子喜 下石 井
寺島 大翔 3/29 麗英 奈明 山下

おくやみ申し上げます
(敬称略)
亡くなられた方 年齢 届出者 没日 地区
菊池 三郎 90 利光 1 中石 井
鈴木 孝 84 仁子 2 小東 館
森本 セキ 91 正一 4 小田 川
豊田 榮雄 81 英一 4 宝 川
金澤 フク 91 友子 4 東 館
小井戸 ヨシイ 82 正和 4 下関 河内
石井 ケイ 76 祐治 4 河内 館
和田 保 84 善陽 4 東 館
新村 壽 81 善稔 4 東 館
古市 盛夫 99 稔 4 内 川
菊池 進 60 俊之 4 関 岡
増子 60 之夫 4 関 岡

あ・亡・が・き
◇4月1日付け人事異動により広報を担当することになりました大木です。町民の皆様にお知らせし読んでくださるの広報づくりに貢献したいと思っております。◇久しぶりに消身防団役員会を拝見させていただきました。消身の引き締まる思いでした。「ポンプ操法」の言葉を聞くとなぜかワクワクしている自分に「あつい！」
(大木)